

門沢橋小学校 学校運営協議会 議事録
(令和8年度 第1回)

- 1 日時 令和8年6月25日(木) 10:00~11:50
- 2 場所 門沢橋小学校 多目的室
- 3 出席委員 牛村忠雄委員、富塚悟委員、大島千佳委員、大澤力委員、
西海明夫委員、大河原俊一委員、清水澄雄委員、
米山恵委員、阿部百合子委員、仲谷幸子委員、
境景子委員、中村昌善委員、日野玄隆委員

4 会議の内容

(1) 学校長挨拶

境 校 長…令和8年度がスタートした。今年度の1年生も2クラス。児童数450名。
教室が1つ空いたため、多目的室とし、このような会議等を行うことができ
る場ができた。今年度も、子どもたちの健やかな成長を願い、学校運営
にお力をお借りしたい。

(2) 委嘱状交付

(3) 自己紹介

(4) 委員長の選出、および挨拶

委員長に、牛村忠雄委員を推薦
大島委員…異議なし。
その他委員…異議なし。
牛村委員長…よろしくお願いします。

(5) 議事

○令和8年度 学校経営方針について

境 校 長…今年度も「特色ある学校づくり」として、「全校稲作活動」を中心に
据える。学習指導部においては、算数科を通した授業づくりを研究推
進する。児童支援部においては、えびなっこ支援シートをいかした個
に応じた支援について研究する。健康安全部においては、今年度も生
命の安全教育を推進する。

大島委員…えびなっこ支援シートは全員、つくるのか。

境 校 長…現時点では、特別支援学級の児童や、通級等を利用している児童について作成している。

牛村委員長…フルインクルーシブ教育ということは、子どもの中にはいろいろな考えがあると思うが、全員一緒に学ぶということではいいか。

境 校 長…同じ場で、共に学ぶイメージでいる。それが難しい子は、すてっぷルーム等を活用していきたいと考えている。また、今年度は各部で、教育活動や学校行事等をインクルーシブな視点に立って考えていくこととしている。

○令和 8 年度 学校運営協議会実施計画書について

牛村委員長…「地域の特色」について意見を。

大島委員…物流倉庫が増え、トラックの往来が激しくなってきたので、交通面で危険な個所が多いことを付け加えてもよいと思う。

牛村委員長…学校として通学路を変更する考えはあるか。

境 校 長…これまで通学路の変更をしたことはない。しかし、P T Aや地域等から変更の要望が上がってくれば検討はしていく。また、本校は登校班があるため、登校時は比較的安全だが、下校時は登校班で使っている道で帰ると、一人で帰ることになる児童もいるため、そのようなときには、保護者からの相談を受けて個別に対応している状況である。

牛村委員長…「めざす児童の姿」について意見を。

その他委員…特になし。

牛村委員長…「令和 8 年度の実現に向けた具体的な協議事項」について意見を。

境 校 長…地域や家庭、学校を取り巻く環境が複雑化する中、学校だけでは保護者のニーズに応えることができない。ご意見を伺いたい。

米山委員…最近、特に家庭環境の複雑化があるのではないか。

牛村委員長…自分主義になりつつある状況かもしれない。これを変えるには「協同」「協働」「共に生きる」という考えが大切なのではないか。

大島委員…習い事でも、最近では、集団で取組むものより、個人で取組むものの方が、人気があると聞いたことがある。

大澤委員…核家族が増えたことも原因の一つかもしれない。

阿部委員…なんとなくという感じで地域とつながっていることが必要かも。

米山委員…雑多な人の中にいて、雑多な意見に触れることが実は大切なのかも。

牛村委員長…学校の先生が保護者にお子さんの課題を素直に言える地域づくりも大切なかもしれない。

大島委員…学校と保護者が話をする機会が少なくなっている現状もある。

「地域の中の学校づくり」について、「地域の絆づくり」を書き加えたらどうか。

その他委員…賛成。

※令和８年度の学校運営協議会実施計画書について承認いただいた。

（６）その他

＜境校長から＞

- ・令和９年度に中学校区で本会を実施したい旨の相談
- ・フルインクルーシブ教育推進についての「対話の場」についてお知らせ
- ・令和８年度海老名市コミュニティ・スクール連絡会の案内

＜中村教頭から＞

- ・令和８年度特色ある学校づくり実践事業計画について説明
- ・学校代表電話（スマートフォン・録音機能）についてお知らせ
- ・海老名市コミュニティ・スクール連絡会の案内
- ・第２回門沢橋小学校学校運営協議会

令和８年１０月６日（火）１０：００～

※第３回門沢橋小学校学校運営協議会は２月ごろを予定

以上